

平成17年度 事業報告書

第1. 事業実施概要

西条市・東予市・丹原町・小松町の行政合併に伴い、新たな「西条市」の誕生とともに市民の誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりの環境整備が一層求められている。

このような中、社会福祉協議会は、地域福祉を推進する代表的な団体として、市民の福祉ニーズに立脚した社会福祉事業の展開や住民参加による地域福祉活動の推進を図るとともに、福祉サービスを必要とする人々が社会から疎外されることなく、地域の方々と共生できる社会・福祉コミュニティづくりの推進を行う必要がある。

西条市社会福祉協議会は、合併2年度目を迎え、法人組織の基盤強化を図るとともに合併初年度の実績を踏まえて事業の全市拡大を進め、市民の“健康で幸せな暮らしの実現”に向けて努力を傾注した。

[重点活動項目]

1. 法人運営の基盤整備
2. 地域福祉事業の推進
3. ボランティア活動等、福祉教育の推進
4. 福祉相談・援助事業の推進
5. 共同募金配分金事業の推進
6. 在宅福祉サービスの推進

第2. 事業の実施状況

一、法人運営の基盤整備

1、西条市社会福祉協議会基盤整備

合併2年目を迎え、西条市社会福祉協議会の法人基盤をより強固にするため支部社協等、体制を整えた。また、社会情勢の変化に伴い各種規程の制定及び一部改正を行うなど、基盤整備に努めた。

(1) 組織体制

- ① 役員体制 理事16名（会長1名、副会長3名）、監事3名、評議員38名
- ② 支部社協 28支部
- ③ 事務局体制 本所、西条支所、東予支所、丹原支所、小松支所
- ④ 職員体制（3月末現在）

区分	正職員	臨時・嘱託職員	非常勤職員	合計
本所	8	6	0	14
西条支所	10	5	52	67
東予支所	26	8	96	130
丹原支所	10	11	23	44
小松支所	16	7	25	48
合計	70	37	196	303

(2) 諸規程の制定及び一部改正

① 規程制定

個人情報保護規程

コンピューター情報システムの運用管理に関する規程

軽度生活援助員就業規則

慶弔規程

② 規程一部改正

会印規程

心配ごと相談所運営規程

会長・常務理事の報酬に関する規程

事務決裁規程

文書取扱規程

西条市社協デイサービスセンターひまわり運営規程

西条市社協デイサービスセンターさくら運営規程

西条市社協デイサービスセンターつばき運営規程

職員就業規則
臨時・嘱託職員等就業規則
非常勤職員就業規則
職員賃金規則
臨時職員賃金規則
表彰規程（様式類）

2、理事会の開催

第1回理事会

平成17年5月28日、丹原福祉センターにて開催

理事定数16名中16名、監事2名の出席により下記議案の審議を行ない、原案が承認された。

第1号議案 平成17年度収支補正予算（案）について

第2号議案 諸規程の制定及び一部改正について

第3号議案 取引先金融機関について

第2回理事会

平成17年6月27日、東予総合福祉センターにて開催

理事定数16名中14名、監事3名の出席により下記議案の審議を行ない、原案が承認された。

第1号議案 平成16年度事業報告について

第2号議案 平成16年度収支決算報告について

第3回理事会

平成17年9月26日、小松地域福祉センターにて開催

理事定数16名中15名、監事3名の出席により下記議案の審議を行ない、原案が承認された。

第1号議案 第2回西条市社会福祉大会について

第2号議案 評議員の選任同意について（一部改選）

第3号議案 専門部会の設置について

第4号議案 定款変更について

第5号議案 通所介護事業所利用者負担金の変更について

第6号議案 諸規程の改正について

第7号議案 収支予算第二次補正について

第4回理事会

平成17年1月19日、東予総合福祉センターにて開催

理事定数16名（1名欠員）中14名、監事3名の出席により下記議案の審議を行ない、原案が承認された。

第1号議案 指定管理者制度指定申請について

第2号議案 諸規程の改正等について

第3号議案 共同募金配分金による車両整備について

第5回理事会

平成18年3月28日、東予総合福祉センターにて開催

理事定数16名(1名欠員)中14名、監事3名の出席により下記議案の審議を行い、原案が承認された。

第1号議案 平成17年度収支補正予算(案)について

第2号議案 平成18年度組織体制について

第3号議案 平成18年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第4号議案 定款の一部改正について

第5号議案 賃金規則の一部改正について

3、監事会の開催

平成16年度会計監査 平成17年5月27日、6月14日、16日、20日

定期監査 平成17年9月21日

平成18年3月3日

4、評議員会の開催

第1回評議員会

平成17年5月28日、丹原福祉センターにて開催

評議員定数38名中34名、理事4名、監事2名の出席により下記議案を審議し、原案が承認された。

第1号議案 平成17年度収支補正予算(案)について

第2号議案 取引先金融機関について

第2回評議員会

平成17年6月27日、東予総合福祉センターにて開催

評議員定数38名中34名、理事3名、監事3名の出席により下記議案を審議し、原案が承認された。

第1号議案 平成16年度事業報告について

第2号議案 平成16年度収支決算報告について

第3回評議員会

平成18年3月28日、東予総合福祉センターにて開催

評議員定数38名中33名、理事4名、監事2名の出席により下記議案を審議し、原案が承認された。

第1号議案 平成17年度収支補正予算(案)について

第2号議案 平成18年度組織体制について

第3号議案 平成18年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第4号議案 定款の一部改正について

5、専門部会の開催

総務部会の開催

- ・平成 17 年 11 月 11 日、東予総合福祉センターにて開催
第 2 回西条市社会福祉大会表彰被推薦者審査
- ・平成 18 年 3 月 17 日、東予総合福祉センターにて開催
平成 18 年度事業計画案及び収支予算案

6、研修会及び諸会議への参加

次の諸会議、研修会及び大会等に役員・職員等関係者を派遣し、関係団体との連携を図るとともに、知識・技術の習得に努めた。

(1) 役職員研修の実施

本会の事業実施に資することを目的に役職員により福祉先進地を視察した。

実施日 平成 18 年 2 月 27 日 (月)

参加者 理事、監事、支部長、職員

視察内容 宇和町社会福祉施設協会 施設運営について

宇和島市社会福祉協議会 ふれあいいきいきサロン事業について

(2) 研修会、諸会議等への参加

4 月 23 日	社団法人東予青年会議所 30 周年記念式典	丹原文化会館
5 月 15 日	西条地区老人運動会	市民公園グラウンド
18 日	愛媛県遺族会東予支部総会	三津屋
22 日	西条市母子寡婦福祉連合会総会	総合福祉セ
23 日	西条市民生児童委員協議会総会	総合福祉セ
26 日	さくら家族会総会	総合福祉セ
29 日	西条市肢体不自由児者父母の会総会	総合福祉セ
31 日	平成 17 年度市町社協会長・事務局長会議	県社協
6 月 13 日	市町社協コミュニティワーカー研修会 (～14 日)	県社協
19 日	愛媛県ボランティア連絡協議会総会	県社協
28 日	社会を明るくする運動西条地区実施委員会総会	市役所
7 月 15 日	観音寺市社協地区社協交流研修会	中央公
19 日	市町社協コミュニティワーカー研修会 (～20 日)	県社協
29 日	悪徳商法追放西条地区協議会	地方局
8 月 25 日	公正採用選考人権啓発推進委員研修会	商工会館
9 月 4 日	西条市障害者福祉のつどい	中央公民館
9 日	愛媛県社会福祉協議会研修部会	県社協
30 日	西条市老人福祉大会	総合文化会館
10 月 6 日	東予地区老連クロッケー大会	東予運動公園

13日	ボランティアコーディネーター研修	松山市
20日	第53回愛媛県社会福祉大会	松山市
23日	東予地区老連大運動会	壬生川小
24日	愛媛県社会福祉協議会研修部会	県社協
26日	ボランティアコーディネーター研修	松山市
29日	全国ボランティアフェスティバル	熊本県
11月9日	新福武荘起工式	飯岡
16日	西条市合同慰霊祭	総合文化会館
17日	青少年ボランティア活動促進連絡協議会	松山市
17日	東予地区老連ふれあいカラオケ大会	中央公民館
17日	障害者雇用推進研修会	新居浜市
29日	愛媛県市町村協トップミーティング（～30日）	松山市
30日	ボランティアコーディネーター研修	松山市
12月1日	精神障害者地域ネットワーク会議	地方局
3日	デイサービス職員直接処遇職員研修会	東福祉セ
7日	災害ボランティアコーディネーター研修会	松山市
9日	社会復帰推進連絡会	地方局
15日	社会福祉総合相談研修会	松山市
19日	視覚障害者移動介護従業者養成研修会（～20日）	松山市
22日	ふれあいいきいきサロンフォーラム	松山市
1月4日	新年市民祝賀会	総合文化会館
10日	指定管理者制度現地説明会（福祉センター）	各施設
11日	指定管理者制度現地説明会（高齢者福祉施設）	各施設
12日	愛媛県社会福祉協議会研修部会	県社協
13日	精神障害者ケアマネジメント従事者研修	松山市
15日	発達障害児支援セミナー	松山市
16日	精神障害者ケアマネジメント従事者研修	松山市
16日	四国ブロック市町村社協研究協議会（～17日）	松山市
19日	精神障害者ケアマネジメント従事者研修（～20日）	松山市
27日	障害者自立支援法事業者説明会	松山市
29日	西条市母子寡婦福祉大会	小松公
31日	介護保険制度改正事業者説明会	砥部町
31日	退職共済制度実務研修会	松山市
2月13日	介護保険制度改正事業者説明会	西条市
15日	新予防給付ケアマネジメント従事者研修会	松山市
17日	介護支援専門員連絡会	福祉セ
22日	愛媛県都市社協事務局長会	松山市
22日	新予防給付ケアマネジメント従事者研修会	松山市

23日	西条市東予地域企業人権・同和教育研修会	東福祉セ
3月 1日	新予防給付ケアマネジメント従事者研修会	松山市
5日	愛媛県ホームヘルパーテーマ別研修会	松山市
8日	愛媛県市町社協常務理事・事務局長研修会	松山市
10日	社会復帰推進連絡会	西条保
16日	介護サービス事業者広域連絡会	新居浜市
17日	介護支援専門員実務研修	福祉セ
24日	精神障害者地域ネットワーク会議	保健セ
25日	愛媛県ボランティア連絡協議会総会	県社協

7、西条市指定管理者制度への取り組み

平成 18 年度より西条市が実施する指定管理者制度において指定管理者として施設の管理・運営を受託するための取り組みを行い、6 施設の管理者として指定され諸準備を進めた。

①福祉施設

- ・西条市東予総合福祉センター
- ・西条市丹原福祉センター
- ・西条市小松地域福祉センター

②高齢者福祉施設

- ・西条市老人憩の家
- ・西条市丹原高齢者生活福祉センター
- ・西条市小松生きがいデイサービスセンター

8、住民会員制度の推進

社会福祉協議会の基盤である住民会員制度は、合併による制度改正後初の実施となったため趣旨徹底に努めるとともに、支部社協を通じその推進を図り、多大な成果を得た。

・平成 17 年度住民会員制度実績表

支部名	対 象 世帯数	一般会員		賛助会員		会費実績額
		会員数	会費額	会員数	会費額	
玉 津	1,940	1,827	913,500	29	150,000	1,063,500
飯 岡	2,092	2,082	1,041,000			1,041,000
西 条	2,176	2,105	1,052,500	141	503,000	1,555,500
神 拝	3,722	2,950	1,454,000	69	320,000	1,774,000
大 町	3,385	3,333	1,697,000	184	451,000	2,148,000
神 戸	1,151	1,093	546,500	82	219,000	765,500
禎 瑞	425	349	174,600	58	115,500	290,100
橋	588	584	292,000	75	94,000	386,000

氷見	1,244	1,244	622,000			622,000
加茂	104	73	36,500	12	12,500	49,000
大保木	135	95	47,500	13	17,000	64,500
市之川	17	17	8,500	1	1,000	9,500
周布	1,109	973	486,500			486,500
吉井	892	782	391,000			391,000
多賀	2,258	1,407	703,500	22	120,001	823,501
壬生川	1,753	1,573	786,500	18	183,000	969,500
国安	1,654	1,537	768,500	5	10,000	778,500
吉岡	773	690	345,000			345,000
三芳	848	764	382,000	3	7,000	389,000
楠河	1,040	1,154	577,000			577,000
庄内	703	662	331,000			331,000
丹原	1,524	1,255	626,100	10	10,000	636,100
徳田	653	574	286,800	16	27,500	314,300
田野	1,003	930	465,000	4	4,000	469,000
中川	819	695	347,100	5	5,000	352,100
桜樹	190	159	79,500	3	3,000	82,500
小松	2,280	2,003	992,700	1	1,000	993,700
石根	879	804	400,600			40,600
合計	35,357	31,714	15,854,400	751	2,253,501	18,107,901

※支部社協育成費 会費実績額の 50%

二、地域福祉事業の推進

住民が、より身近な地域で福祉サービスを楽しむことができる地域づくりを目標に、旧社協が実施してきた各種事業の全市拡大及び統一化を図るとともに、福祉サービスの情報提供と連携強化に努めた。

1、第2回西条市社会福祉大会の開催

市内福祉関係者の連帯感を高揚するとともに社協を強くアピールすることによって一層の理解を得ることを目的に「第2回西条市社会福祉大会」を開催した。

日 時	平成 17 年 11 月 27 日 13 時～15 時 50 分
場 所	丹原文化会館大ホール等
参加者	各支部より約 800 名
記念講演	講師 元漫才師 春日三球 さん 演題「人生いろいろ」
表 彰	社会福祉功労者表彰 57 名 1 団体 まごころ銀行感謝 2 名 6 団体 ダイヤモンド婚頭彰 6 組
特別行事	第 2 回福祉施設展示即売 社会福祉施設入所者等の手作り製品を展示販売することによって施設への理解を深めるとともに当事者の生きがい向上に多大な成果を得た。 参加施設 萩の里、道前育成園、東予学園、東予希望の家、さくらんぼハウス、ちゅうりっぷ福祉作業所、ふれあい作業所、あけぼの福祉作業所

2、第 1 回西条市福祉フェスティバル開催

社会福祉を取り巻く環境が著しく変化する中であって、市民が安心して暮らせる「市民参加の福祉活動」の展開と地域福祉への理解と関心を得ることを目的として「福祉フェスティバル」を開催した。（本フェスティバルは「西条市産業文化フェスティバル」「西条市健康ふれ愛フェスティバル」と同時開催）

日 時	平成 17 年 4 月 29 日（金）10：00～15：00
場 所	総合福祉センター
実施内容	こども作品展（ポスター）88 点（4 小学校、3 中学校参加） 小・中学校福祉活動展示（5 小学校） ボランティア体験及び相談 福祉機器展示及び介護相談 高齢者擬似体験等 チャリティバザー のみの市

協力団体 西条朗読奉仕会、OHP 西条、西条点訳奉仕会、パソボラネット、精神保健ボランティアふぁみりー、出逢いの会、絵手紙描こう会、コスモス

3、支部社協の育成

社会福祉協議会活動を市民に浸透させるために支部社協が果たす役割には非常に大きなものがある。新たに小松地区の支部設置を行い 28 支部社協となったが、その規模、財政状況、活動状況には大きな差が認められるため、適宜支部社協活動の指導及び情報提供に努めた。

(1) 支部長会開催

平成 17 年 4 月 20 日 小松地域福祉センター 23 支部長出席

- ・住民会員制会費について
- ・支部社会福祉協議会育成事業について
- ・共同募金配分金特別事業について
- ・ぬくもりボランティア福祉サービス事業について

平成 17 年 8 月 12 日 東予総合福祉センター

- ・敬老の家事業について
- ・在宅介護者の会事業について
- ・ふれあいベンチ設置事業について

平成 17 年 10 月 31 日 東予総合福祉センター 26 支部長出席

- ・歳末たすけあい見舞金事業について

(2) 敬老の家事業の実施

高齢化が進行する中であって、独居高齢者（70 歳以上）の生きがいを高め、心のふれあいとやすらぎを得る場の提供を行い、高齢者福祉の推進を地域の方々とともに協同して推進することを目的として 16 支部において敬老の家事業を実施した。

・平成 17 年度実施状況

支部名	実施日	実施場所	参加者数	協力者数
西 条	平成 17 年 11 月 30 日	西条地区公民館	68 (2)	24
大 町	平成 17 年 11 月 24 日	大町公民館	60	96
氷 見	平成 17 年 12 月 16 日	氷見公民館	44	12
周 布	平成 17 年 8 月 19 日	ホテルユニバース	27	7
吉 井	平成 17 年 11 月 11 日	ホテルユニバース	29	14
多 賀	平成 17 年 11 月 2 日	ホテルユニバース	70	20
壬生川	平成 17 年 10 月 25 日	壬生川公民館	65	45
国 安	平成 17 年 10 月 21 日	国安公民館	80	25
吉 岡	平成 17 年 11 月 9 日	ホテルアジュール	21	10

三 芳	平成 17 年 10 月 25 日	三芳公民館	28	19
楠 河	平成 17 年 10 月 26 日	楠河小学校体育館	24	11
庄 内	平成 17 年 12 月 6 日	庄内公民館	15	20
丹 原	平成 17 年 11 月 3 日	丹原町下町集会所	34 (1)	36
	平成 17 年 11 月 15 日	丹原町池田集会所	13	27
	平成 17 年 11 月 13 日	丹原町今井集会所	27	27
	平成 17 年 11 月 3 日	丹原町願連寺集会所	7	29
	平成 17 年 11 月 15 日	丹原町久妙寺集会所	6	32
	平成 17 年 11 月 13 日	丹原町上町集会所	18	32
田 野	平成 18 年 2 月 23 日	筋違集会所	5	11
	平成 18 年 3 月 9 日	筋違集会所	5	10
	平成 18 年 2 月 19 日	東川根集会所	3	3
	平成 18 年 2 月 18 日	光下田集会所	9	16
小 松	平成 18 年 3 月 24 日	小松地域福祉センター	22	25
石 根	平成 18 年 3 月 24 日		13	15
合 計	16 支部	23 回	693	566

※参加者（ ）内は施設入所者

(3) 寝たきり老人等介護者家族の会支援

寝たきり高齢者等を介護している家族が相互に交流をし、介護者自身が自分の健康を考え、心身ともに健康な生活を目指すとともに、家族の福祉の向上を図ることを目的として 8 支部において在宅介護者家族の会事業を実施した。

・平成 17 年度実施状況

支部名	実施日	実施内容
周 布	平成 17 年 12 月 18 日	クリスマス歌謡ショー（歌謡、会食等）
吉 井	平成 17 年 10 月 25 日	施設見学、意見交換、交流 講演会参加 会員訪問・激励 会員訪問・激励
	平成 17 年 12 月 14 日	
	平成 17 年 12 月 25 日	
	平成 18 年 1 月 21 日	
多 賀	平成 17 年 12 月 5 日 ～12 月 22 日	会員訪問・激励
壬 生 川	平成 17 年 6 月 15 日	役員会 総会（介護体験交換、親睦、介護相談） 役員会 会員アンケートの実施
	平成 17 年 7 月 10 日	
	平成 18 年 1 月 26 日	
	平成 18 年 2 月 10 日～	
国 安	平成 17 年 5 月 25 日	総会 役員会 講演会（塩見志満子先生）
	平成 17 年 9 月 22 日	
	平成 17 年 11 月 15 日	
吉 岡	平成 18 年 2 月 15 日	会員訪問・激励

三 芳	平成 18 年 2 月 28 日	家族の会家庭訪問
庄 内	平成 18 年 2 月 4 日 平成 18 年 2 月 10 日	役員会 会員訪問・激励
合 計	8 支部	

(4) 支部社協活動推進事業

支部社協（小地域）活動に関して、自主的な事業活動を展開する組織を育成すると共に地域の方々が共に支え合う地域福祉の推進を図ることを目的とし、3 モデル地域（地域の問題・課題を把握し、地域の資源を活用した企画と事業展開並びに評価までを市民主体で実施）を指定し、事業の実施を推進してきた。（合併前継続事業）

①実践状況

・戻川住宅（飯岡）

地域交流活動を推進するため、月 3 回・集会所等を利用して開催された。

その結果、地域での挨拶やイベント協力が円滑化し、個人的にはストレスの解消や笑いが増えて、体調の改善や家庭が明るくなった。

開催回数 延べ 36 回 参加人数 延べ 482 人

・百軒巻（西条）

西条祭り以外は交流がない地域であったが、七夕祭り・クリスマス会のイベント開催に参加者全員が関わることとし、世代間交流が図られてきた。

開催回数 延べ 2 回 参加人数 延べ 128 人（大人）、21 人（子供）

打ち合わせ準備回数 11 回 参加人数 延べ 98 人

・原の前（神拝）

比較的・交流がある地域であるが、今回のモデル事業（手作りモップ、手作りウチワ等の創作活動や地域を離れた観光地での親睦活動等の交流事業）を通じて地域の関わりがより積極的となり、また独居高齢者への見舞いやひきこもり防止等にも努めてきた。

開催回数 延べ 12 回 参加人数 延べ 197 人

②活動発表及び研修会の開催

平成 17 年 11 月 24 日（木） 総合福祉センター 参加者 17 名

3 地区の活動発表及び情報交換

「地域コミュニケーションと地域活力」

愛媛県在宅介護研修センター講師：中矢暁美 氏

4、まごころ銀行運動の推進

活力ある福祉社会実現のため地域住民の善意を発揮し、あわせて福祉の理念・思想の高揚を図ることを目的にまごころ銀行を開設し、寄附金品の受入を行った。

・平成17年度まごころ銀行預託状況

	取扱件数（金銭及び物品）							
	本所・東予支所		西条支所		丹原支所		小松支所	
	金銭	物品	金銭	物品	金銭	物品	金銭	物品
4月	5	5	2	1	1	1	3	
5月	5	4	2	1			1	
6月	4	2	3		1	1		
7月	4	2	4		2			
8月	6	5	3		4		2	
9月	5	3	2		1		2	
10月	6	2			4		1	
11月	6	3	5	1	4		1	
12月	10	1	5	4	4		1	
1月	6	1			1		1	
2月	9	3	2		5		1	
3月	5	5	2	3	3		1	
合計	71	36	30	10	30	2	14	0
備考	預託件数等		物品預託		48件			
			金銭預託		145件		5,308,442円	
			その他収入		788,800円			
			前年度繰越金等		183,898,304円			

5、広報・啓発活動の強化

社協活動を効果的に推進するには住民の理解が不可欠なため、広報活動はますます重要となっており、一層の充実強化に努めた。

- (1) 社協機関紙「しあわせの架け橋」の発行 4回全戸配布
- (2) 市広報への記事掲載（まごころ銀行、大会行事、相談事業他）
- (3) 愛媛県福祉人材センターへの協力
- (4) 共同募金事業について HANET への掲載
- (5) ホームページの作成及び公開（平成17年10月～ <http://www.saijoshakyo.or.jp>）
- (6) インターネット活用による情報収集の実施
- (7) マスコミへの情報提供

6、住民参加型在宅福祉サービス事業の実施

本格的な少子・高齢化の進展、家族機能の変化等により福祉サービスの需要は大きく変容している。地域で生活する高齢者、障害者等への生活支援の一端をボランティアに担っていただくことにより、よりきめ細やかな対応が可能となることから、住民参加型有償ボランティア（点数預託制）による「住民参加型在宅福祉サービス事業（ぬくもりボランテ

ィア福祉サービス事業)」を実施した。

①登録数

支 所	利用会員	協力会員
西条支所	42	129
東予支所	2	3
丹原支所	1	1
小松支所	3	0
合計	48	133

②サービス利用状況

	利用状況			提供状況			
	延利用者数	利用回数	利用時間	提供者数	延提供者数	預託点数	預託金額
西条支所	73	233	484.5	238	391	1,070	107,000
東予支所	11	71	67.5	7	74	188	18,800
丹原支所	1	1	1.0	2	2	4	400
小松支所	3	15	25.0	0	0	0	0
合計	88	320	578.0	247	467	1,262	126,200

※サービス点数（1点100円/時間） 相談等=1点 家事=2点 介護=3点

③ぬくもりボランティア福祉サービス研修会の開催

新たに取り組みを行う東予支所、丹原支所、小松支所管内の支部長を対象とした研修会及び協力員研修会を開催した。

支部長研修会 平成17年6月15日 西条市中央公民館 14支部出席

協力員研修会 平成18年3月10日（金） 総合福祉センター 参加者：29名
ボランティア入門講座～安心して暮らせる地域づくりのために～
講師：愛媛県在宅介護研修センター室長 金田 由美子氏

7、身体障害者関係行事への協力

- (1) 聴覚障害者に対する手話通訳派遣 適宜（東予支所）
- (2) 聴覚障害者に対する要約筆記派遣 適宜（東予支所）
- (3) 身障世帯等に対する車椅子等貸出 適宜
- (4) 視覚障害者に対する広報活動実施 朗読テープ、点字広報（東予支所）
- (5) 第1回ふれあいの運動会協力 平成17年10月9日 市民公園グラウンド

8、福祉サービス利用援助事業の実施

「地域福祉権利擁護事業・福祉サービス利用援助事業」に取り組み、登録高齢者及び障害者の支援を行なった。

- ・生活支援員配置 5名
- ・登録利用者数 7名

- ・生活支援員研修会への派遣

9、屋内ゲートボール場事業

高齢社会の進行と余暇時間の増大により人々の健康づくりに対する関心は高まりを見せている。生涯スポーツの振興と高齢者の生きがいがづくり、コミュニティ育成によって地域福祉の向上を図るため、屋内ゲートボール場の利用促進に努めた。

10、ふれあいベンチ設置事業

市民の憩いの場として親しまれている公園等にベンチを設置することによって、市民のふれあいを一層促進するとともに社会福祉協議会、共同募金会への啓発を進めるためふれあいベンチ設置事業を実施した。(17年度は西条支所及び小松支所管内に設置)

- ・ふれあいベンチ設置箇所一覧

支部名	設置箇所	設置台数
玉津支部	所藪児童遊園	1
	下島山児童遊園	1
	市塚ゲートボール場	1
飯岡支部	オレンジ児童遊園	1
	野口みんなの広場	1
	辰川みんなの広場	1
西条支部	老人憩の家	1
	老人クロッケー練習場	2
神拝支部	古川公園	3
	古屋敷集会所広場	1
大町支部	福武新田児童遊園	2
	若葉町みんなの広場	2
神戸支部	伊曾乃神社境内	1
	橘新宮神社	1
禎瑞支部	難波児童公園	1
橘支部	阿弥陀寺	1
氷見支部	石岡神社	1
	新御堂児童公園	1
小松支部	小松地域福祉センター	3
石根支部	小松農村環境改善センター	2
合 計		28

11、訪問介護員養成研修 2 級課程開催事業

高齢者の増加、介護保険制度による需要者の増加や多様化するニーズに対応した適切なホームヘルプサービスを提供するための人材養成として、愛媛県シルバー人材センター連

合会と協同して訪問介護員養成研修2級課程を実施した。

①受講者 58名（西条市社会福祉協議会の定員39名、愛媛県シルバー人材センター連合会の定員として55歳以上65歳未満の方19名）

②実施内容

- ・講義 福祉サービス、老人福祉、障害者福祉、ホームヘルプサービス概論、介護概論、医学、心理、リハビリテーション医療、在宅看護の基礎、相談援助とケア計画等
- ・実技 老人等家庭訪問技術、基本介護技術、ホームヘルプサービスの実際、ケア計画の作成と記録・報告、レクリエーション体験等
- ・実習 介護実習、同行訪問見学、デイサービスセンター見学実習

③日程及び会場

- ・講義 7月8日（金）～8月27日（土）
西条市総合福祉センター
- ・実技等 8月29日（月）～9月27日（火）
デイサービスセンター（ひまわり、つばき）、小松生きがいデイサービスセンター、ヘルパーセンター（東予、西条）

12、災害時への対応体制の整備

平成16年の台風災害において本市は大きな被害を受けたが、社会福祉協議会は西条地域及び小松地域において災害ボランティアセンターの設立を行い被災者支援に大きな役割を果たした。災害時における本会の果たす役割が期待されている中であって各種の取り組みを行った。

(1) 「災害ボランティアセンター活動に関する考察」の作成

平成16年度台風災害におけるボランティアセンター設置の経験を基に、災害時における対応について関係者による意見交換を行い（平成16年12月～平成17年7月までに4回開催）、災害ボランティアセンターマニュアル（仮称）の策定に向けて「災害ボランティア活動に関する考察」を作成した。

(2) 愛媛県社会福祉協議会災害時支援協定への参加（協定締結）

全国的な災害の多発により災害時における社協ボランティアセンターの役割が重要視される中であって、愛媛県社会福祉協議会の提唱による災害時における愛媛県内社会福祉協議会の相互協力体制を構築するための「県・市町社協間災害時支援協定」に賛同し、協定を締結した。

11月29日 愛媛県市町社協トップミーティングにおいて協定締結

(3) 愛媛県総合防災訓練への参加

平成17年9月1日（防災の日）加茂川河川敷地において行われた愛媛県総合防災

訓練に際し、本会はボランティアコーナー、被災者救護の担当として地元支部社協、本所及び各支所職員が参加し、訓練を実施した。

6月27日 第1回打合せ会 西条地方局

7月26日 第2回打合せ会 西条地方局

8月22日 西条市担当者打合せ会 西条市庁舎

(4) 災害ボランティアコーディネーター研修会への職員派遣

災害ボランティアセンター設立時の要となるコーディネーターの資質向上を図るため、愛媛県社会福祉協議会による災害ボランティアコーディネーター研修会に職員を派遣した。

平成17年12月7～8日 災害ボランティアコーディネーター研修会(実践編)

平成18年2月13日～14日 災害ボランティアコーディネーター研修会(理論編)

13、福祉団体育成事業の実施

福祉のまちづくりを進めるため、様々な福祉活動を実践している市内福祉団体等の育成を目的として活動費助成を行った。

西条市障害者団体連合会、西条市老人クラブ連合会、西条市母子寡婦福祉連合会
東予地区里親会、ボランティアグループ7団体

三、ボランティア活動及び福祉教育の推進

福祉ボランティアのまちづくりをめざし、あらゆる機会を通じてボランティア活動に対する住民の関心を高め、住民ニーズを積極的に開拓するとともに、活動にあたって必要な援助を行なうことにより、いつでも、どこでも、誰でも、気軽にボランティア活動に参加できる体制の整備に努め、地域における福祉コミュニティの形成を図ることを目的にボランティア活動支援事業を実施した。また、次代を担う児童・生徒を中心として福祉教育を推進した。

1、ボランティアセンター設置・運営

ボランティア活動を育成し、支援するため本所及び西条支所にボランティアセンターを設置し、専任コーディネーターによるボランティア支援を行った。

(1) 専任コーディネーターの配置（本所・西条支所）

- ・各種講座の企画、実施
- ・ボランティア活動の相談、斡旋
 - ボランティア仲介件数 395 件
 - ボランティア相談 39 件
- ・愛媛県愛と心のネットワーク事業への協力

(2) 啓発事業の実施

- ・社協機関紙「幸せの架け橋」にボランティア記事掲載 全戸配布
- ・ホームページの公開 <http://www11.ocn.ne.jp/~toyocsw/>
- ・愛媛ボランティアネットへの参加

(3) 各種ボランティア講座の開催

多様化する福祉ニーズに対応するため、新たな講座を含め各種ボランティア講座及び奉仕員養成講座（受託事業）を開催し、ボランティアの育成に努めた。

- ・ボランティア講座開催状況

講座名	開始日	開催場所	回数	延参加数
地域お助け講座	5月20日～	東予総合福祉センター	9	111
車イス介助ボランティア養成講座	5月23日～	東予総合福祉センター 総合福祉センター	4	20
子育て支援ボランティア養成講座	5月24日～	総合福祉センター	8	47
読み語りボランティア養成講座	5月25日～	総合福祉センター	6	172
精神保健福祉ボランティア養成講座	9月7日～	丹原福祉センター	6	114
陶芸ボランティア養成講座	10月19日～	北地域交流センター	6	47

布絵ボランティア養成講座	11月7日～	丹原福祉センター	4	19	
国際交流ボランティア養成講座	1月14日～	東予総合福祉センター	4	55	
傾聴ボランティア養成講座	1月17日～	小松公民館	5	101	
災害福祉救援ボランティア講座	1月20日～	東予総合福祉センター	2	52	
絵手紙ボランティア養成講座	1月23日～	丹原福祉センター	5	80	
奉仕員養成講座	朗読奉仕員養成講座(中級)	9月8日～	総合福祉センター	10	399
	朗読奉仕員養成講座(初級)	9月5日～	東予総合福祉センター	15	
	手話奉仕員養成講座(初級)	7月20日～	総合福祉センター	10	737
		7月21日～	東予総合福祉センター	10	
	手話奉仕員養成講座(中級)	7月16日～	総合福祉センター	15	
		7月22日～	東予総合福祉センター	15	
	点訳奉仕員養成講座	11月16日～	総合福祉センター	10	127
		11月16日～	東予総合福祉センター	10	
	要約筆記奉仕員養成講座	9月30日～	総合福祉センター	10	176
			東予総合福祉センター	10	
合 計		17 講座 174 回	2,431		

(4) 第2回西条市ボランティアフェスティバル開催

市内で活動するボランティアの交流を図るとともに、日頃の活動を広く市民に紹介することによってボランティア活動の一層の振興を図るため、平成18年3月12日(日)に西条市中央公民館においてボランティアフェスティバルを開催した。

①第2回ボランティアフェスティバル実行委員会の開催

第1回実行委員会 平成18年1月18日 東予総合福祉センター

第2回実行委員会 平成18年2月10日 東予総合福祉センター

第3回実行委員会 平成18年3月24日 東予総合福祉センター

②参加団体 51団体

- ・ジュニアの部(7団体) 周布小学校、東予東中学校、東予西中学校、丹原高校、東予高校、東予少年少女合唱団、ボーイスカウト西条地区
- ・一般の部(36団体) 手話サークルひまわり、東予点訳サークル、東予・周桑VYS連合協議会、ボランティアしらさぎ、朗読グループ木精、西条朗読奉仕会、手話学習会スマイル、精神保健福祉あやとり、精神保健福祉ふぁみりー、愛媛いのちの電話、要約筆記オリーブ東予、OHP西条、外出介助アイアイ、東予陶芸クラブやきやき会、美窯会ボランティア、陶芸ボランティ

アみなみ、紅葉会、出逢いの会、みちくさ倶楽部、東予ウィンドハーモニー、オレンジ・ペコ、パソボラネット、絵手紙彩々会、絵手紙描こう会、傾聴イリス、ニューフレンズハーモニー、国際交流 21st センチュリー、西条おもちゃ図書館ポケット、読み語りお話しポケット、シェイクハーツ、布絵、環境美化の会、東予BBS会、西条市生きがい研修会、ひまわり号西条実行委員会、四季の会

- ・施設・団体の部（8団体） 道前育成園、東予学園、ふれんずはうす、ふれあい作業所、西条市食生活改善推進協議会、壬生川漁連婦人部、主任児童委員東予地区会、萩の里親の会

③実施内容 ふれあいステージ、体験コーナー、バザーコーナー、作品展示

④募集 ボランティアの詩

市内小・中・高校生からの応募数 160 編、文集発行

(5) ボランティア連絡協議会の支援

西条市ボランティア団体連絡協議会と東予市ボランティア連絡協議会の合併を支援し、新たな「西条市ボランティア連絡協議会」を発足（平成 17 年 4 月 1 日）させ、事務局を担当する等の活動支援を行った。

第 1 回理事会 平成 17 年 5 月 10 日 東予総合福祉センター

第 2 回理事会 平成 17 年 7 月 12 日 西条市総合福祉センター

第 3 回理事会 平成 17 年 11 月 29 日 東予総合福祉センター

(6) ボランティア交流室の運営（西条・東予）

西条市総合福祉センター及び東予総合福祉センター内ボランティア交流室の運営を行ない、ボランティアの利用に便宜を図った。

ボランティア交流室利用状況

管轄支所	利用人数
総合福祉センター	626
東予総合福祉センター	2,660
合 計	3,286

(7) ボランティアグループの活動援助

各ボランティアグループの活動及び運営について助言・指導を行ない、活動の充実強化を支援した。

(8) ボランティア活動保険加入促進

ボランティア活動従事者に安心して活動を推進していただくためボランティア活動中の事故に備えるボランティア保険の加入促進を図った。

・ボランティア活動保険加入者 2,665 人

2、福祉教育の推進

学校の総合学習における福祉教育への取り組みを促進するため、小・中・高等学校への啓発を進め、各種体験講座の受け入れ及び講師派遣を行った。

(1) 学校との連携による福祉教育の推進

①福祉教育協力校指定（市内全校指定）

②中学生職場体験事業への協力

③児童を対象とするボランティア啓発の推進

福祉フェスティバル及びボランティアフェスティバル作品募集

④社会福祉援助技術現場実習生の受入れ（大学生）

⑤学校総合学習に対する協力（福祉体験受入、講師派遣等）

(2) 夏休みボランティアスクールの実施

夏休み期間中の児童・生徒（小学校4年生～中学校3年生）を対象に各支所において「夏休みボランティアスクール」を実施した。

①実施状況

管轄支所	実施日	実施場所	参加者数
西条支所	8月1日～8月4日	総合福祉センター	12
東予支所	7月25日～7月28日	東予総合福祉センター	30
丹原支所	8月22日～8月25日	丹原福祉センター	8
小松支所	8月8日～8月11日	小松地域福祉センター	22
合計	4日×4支所		72

②実施内容

日程	午前	午後
第一日	施設見学、手話体験	要約筆記体験、手話コーラス
第二日	読み語り体験、他	道前育成園入所者と交流、他
第三日	高齢者擬似体験、他	点字体験、交流
第四日	朗読体験、テープ作成	手話コーラス発表、まとめ

(3) ワークキャンプ事業の実施

夏休み期間中の児童・生徒（ボランティアスクール修了者）を対象に知的障害者更生施設東予学園において1泊2日のワークキャンプ事業を実施し、施設への理解を深めるとともに入所者との交流を行った。

参加者数 8名

四. 福祉相談・援助事業の推進

1. 福祉相談所の運営

地域住民の抱える生活福祉問題はますます多様化を見せている。社会福祉協議会は市民の相談窓口として心配ごと相談所を中心に福祉相談所の機能を充実させるとともに、相談員の知識・技術の向上と関係機関との連携のもとに、運営強化に努めた。

(1) 心配ごと相談事業の実施

①心配ごと相談所の開設

西条支所	月～金	13：00～16：00	総合福祉センター
東予支所	月・金	9：00～12：00	東予総合福祉センター
丹原支所	火	9：00～12：00	丹原福祉センター
小松支所	水	13：00～16：00	小松公民館

②福祉総合相談研修会に相談員を派遣

③平成17年度心配ごと相談所実績（年間分）

項	目	取扱件数	取扱件数内訳			
			西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所
1	生 計	28	23		5	
2	年 金	1		1		
3	職 業・生 業	22	18	2	2	
4	住 宅	27	21		3	3
5	家 族	38	31	4	3	
6	結 婚	3	1		2	
7	離 婚	23	21		2	
8	健 康・衛 生	5	1	1	3	
9	医 療	18	16		2	
10	精 神 衛 生	28	24	3	1	
11	人 権・法 律	53	50	1		2
12	財 産	47	35	9	3	
13	事 故	4	2		2	
14	児 童・母 子					
15	教 育・青 少 年	2	1	1		
16	心 身 障 害 者	3			2	1
17	母 子・父 子					
18	老 人 福 祉	36	30	2	2	2
19	苦 情	17	7	3	4	3
20	そ の 他	33	27	4	2	
合 計		388	308	31	38	11

(2) 福祉相談の実施

- ・介護相談 介護支援専門員等により毎日実施（執務時間中）
- ・ボランティア相談 ボランティアコーディネーターにより実施（執務時間中）
- ・一般相談 事務局職員により毎日実施（執務時間中）

2、生活福祉資金の貸付推進

社会経済情勢の複雑化に伴い、低所得者や身体障害者世帯等の生活は不安定な状況にあり、これら世帯の生活意欲の助長促進と自立更生を目的とした生活福祉資金貸付制度取扱事務を行った。

(1) 生活福祉資金の貸付

平成17年度新規貸付実績

福祉資金1件 1,950,000円

緊急小口資金2件 100,000円

(2) 更生援助運動の推進

民生児童委員を中心として、生活困窮世帯及び生活福祉資金償還困難者への指導等を実施した。

3、高等学校生修学金事業の実施

経済的理由により高等学校就学に困難を有する学生に対し修学金を支給し就学環境の改善を図ることで、人材育成に努めた。

- ・修学金審査会開催 平成17年8月4日 東予総合福祉センター
- ・学校別修学金支給学生数

学校名	1年生	2年生	3年生	合計
西条高等学校	1			1
西条農業高等学校		2		2
丹原高等学校			2	2
合計	1	2	2	5

五、共同募金配分金事業の実施

1、共同募金配分金事業の実施

共同募金運動が民間社会福祉事業の振興に寄与し、さらに理解を深めるうえに果たしてきた役割は極めて大きい。平成 17 年度においては 13,653,105 円の配分金を受け、地域福祉の向上のため事業の適正実施に努めた。

(1) 支部社会福祉協議会育成事業

共同募金配分金により地域福祉事業を推進するため、各支部において各種事業を実施した。

(2) 母子家庭等新入学児童激励事業

母子家庭等の児童のうち、新たに小学校又は中学校に入学する児童に対し、入学祝（2000 円図書券）を贈呈することにより児童福祉の増進を図ることを目的として激励事業を実施した。

・支所別贈呈者数

管轄支所	小学校	中学校	合 計
西条支所	70	53	123
東予支所	28	26	54
丹原支所	14	6	20
小松支所	9	12	21
合 計	121	97	218

(3) 中学校卒業就職者激励事業

中学校を卒業する児童のうち、就職する者、各種学校・高等技術専門校・定時制高等学校等へ入学する者に対し、激励品（ヘアードライヤー）を贈呈することにより児童福祉の増進を図ることを目的として激励事業を実施した。

・支所別贈呈者数

管轄支所	対象者数
西条支所	12
東予支所	2
丹原支所	0
小松支所	5
合 計	19

(4) 少年式記念行事実施

平成 18 年 2 月 3 日に各中学校で行なわれた少年式行事に助成を行った。

(5) 老人のひろば事業の実施（7支部）

支部名	事業内容
神 拝	コンクリート製ベンチ2基
大 町	イベントハット50
神 戸	刈払機2台、他
壬生川	高齢者用スポーツセット（ボーリング、輪投げ、風船バレー、他）
三 芳	行事用テント一式
中 川	ベンチ3基、シート
小 松	行事用ワイドテント

(6) 児童の健全育成事業の実施（7支部）

支部名	事業内容
飯 岡	挨拶運動立看板18枚
橘	児童用防犯ブザー155個
氷 見	児童用110番ブザー74個、他
国 安	ゲートボール用具、スマイルボーリング用具
庄 内	冷蔵庫、デジタルカメラ、アルミポール
丹 原	安全パトロール啓発用シート（自動車用42、自転車用41）
石 根	スマイルボーリングセット、エアロビクスマット

(7) 備品整備事業の実施

- ・社協合併に伴う在宅福祉サービス車両の整備 配分金150万円
- ・ハネット入力用パソコンの整備 配分金14.9万円

2、災害見舞金給付事業の実施

不慮の災害による被災者を見舞い、更生意欲の助長をはかることを目的に愛媛県共同募金会と連携して災害見舞金支給事業を実施した。

- ・火災見舞金支給 4件

3、歳末たすけあい運動の実施

歳末にあたり、援護を要する人々を対象に、たすけあいによる物心両面の援護活動を行なうことを目的とし「あなたのまちの幸せのために」をスローガンとして歳末たすけあい運動を展開した。特に平成17年度は合併後初の歳末たすけあい運動であり、見舞金配布方法等の調整を行い、適正実施に努めた。（見舞金1件5,000円）

・平成 17 年度歳末たすけあい運動実績

支部名	対象者数	見舞金贈呈額	支部名	対象者数	見舞金贈呈額
玉 津	36	180,000	周 布	22	110,000
飯 岡	35	175,000	吉 井	15	75,000
西 条	37	185,000	多 賀	45	225,000
神 拝	66	330,000	壬生川	38	190,000
大 町	23	115,000	国 安	6	30,000
神 戸	17	85,000	吉 岡	13	65,000
禎 瑞	9	45,000	三 芳	3	15,000
橘	12	60,000	楠 河	21	105,000
氷 見	22	110,000	庄 内	8	40,000
加 茂	0	0	丹 原	5	25,000
大保木	3	15,000	徳 田	1	5,000
市之川	0	0	田 野	4	20,000
小 松	38	190,000	中 川	0	0
石 根	12	60,000	桜 樹	0	0
			合 計	491	2,455,000

六、在宅福祉サービスの推進

1、介護保険事業等への取組及び充実強化

介護保険事業は、4事業11事業所2出張所の体制で実施し、従事職員も270余名を数える規模となった。

各事業の一層の充実強化を図るため、事業所間の調整を行い、職員の資質向上に努めることによって良質で安定した介護保険サービス提供体制の整備に努めた。また、平成18年度より実施される制度改正に対応するため諸準備を進めた。

(1) 居宅介護支援事業の実施及び充実強化

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行ない適切な居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成に努めた。

西条市社会福祉協議会ケアプランセンター

①介護支援専門員の適正配置

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
職員数	2	9	4	5	20

②介護支援専門員研修会への派遣

③要介護認定代行申請の実施及び訪問調査事業の受託実施

・月別要介護認定訪問調査実施数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	9	48	22	37	116
5月	10	33	18	31	92
6月	8	43	15	42	108
7月	7	49	23	35	114
8月	13	45	29	43	130
9月	11	46	22	30	109
10月	8	41	16	35	100
11月	8	35	13	26	82
12月	13	31	18	25	87
1月	8	21	18	25	72
2月	11	51	20	33	115
3月	11	45	22	27	105
合計	117	488	236	389	1230
月平均	9.8	40.7	19.7	32.4	102.5

④要介護認定審査会への協力

⑤月別居宅介護支援計画作成者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	70	382	168	216	836
5月	69	385	169	221	844
6月	69	385	172	226	852
7月	76	398	186	222	882
8月	79	397	183	223	882
9月	82	402	185	222	891
10月	81	410	182	233	906
11月	77	417	173	235	902
12月	79	406	179	229	893
1月	76	395	164	223	858
2月	81	391	165	217	854
3月	79	406	168	228	881
合 計	918	4774	2094	2695	10481
月平均	76.5	397.8	174.5	224.6	873.4

(2) 訪問介護事業の実施及び充実強化

ホームヘルプ活動は、利用世帯の生活に密接に関わるため、ホームヘルパーの資質向上に努めるとともに、派遣体制の充実を図るなど強化に努めた。

西条市社会福祉協議会ヘルパーセンター

①派遣体制の充実

365日サービス提供体制の保持及び利用希望増加に対応するため登録ホームヘルパー等の拡充を行った。

・ホームヘルパー数（3月末現在）

支 所	介護福祉士	1級課程	2級課程	合 計
西条支所	5		47	52
東予支所	14	7	70	91
丹原支所		4	21	25
小松支所	1		22	23
合 計	20	11	160	191

(全員兼務体制)

②ホームヘルパー主任会議を定期的開催するとともに、事業所単位によるホームヘルパー会を適宜開催し、自主研鑽に努めた。

③職員の資質向上を図るとともに、厚生労働省の方針（介護職の介護福祉士一本化）に沿って介護福祉士資格の取得を奨励し、平成17年度介護福祉士試験において19名が合格した。

④月別訪問介護利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	98	241	64	54	457
5月	92	242	59	60	453
6月	91	244	64	56	455
7月	96	244	66	58	464
8月	99	251	67	61	478
9月	101	253	68	54	476
10月	102	257	70	62	491
11月	101	254	70	60	485
12月	100	252	71	61	484
1月	97	249	69	60	475
2月	100	247	68	60	475
3月	100	253	66	63	482
月平均	98.1	248.9	66.8	59.1	472.9
派遣回数	16,178	51,027	14,145	7,845	89,195

(3) 訪問入浴介護事業の実施及び充実強化

要介護認定者のうち家庭で入浴できない方を対象に、訪問入浴介護事業を実施し、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図った。

西条市社会福祉協議会訪問入浴センター

①訪問入浴介護職員数（3月末現在）

支 所	看護師	介護福祉士	2級課程	合 計
西条支所	4		2	6
東予支所	8	1	4	13
合 計	12	1	6	19

②月別訪問入浴介護利用者数

月	西条支所	東予支所	合 計
4月	27	34	61
5月	28	37	65
6月	25	43	68
7月	29	46	75
8月	24	41	65
9月	24	41	65
10月	24	39	63
11月	21	43	64

12月	22	41	63
1月	25	38	63
2月	21	32	53
3月	20	32	52
月平均	24.2	38.9	63.1
派遣回数	1,178	1,774	2,952

(4) 通所介護事業の実施及び充実強化

要介護認定者に対し、デイサービスセンターにおいて通所介護サービスを提供し、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図った。

西条市社協デイサービスセンターひまわり

西条市社協デイサービスセンターさくら

西条市社協デイサービスセンターつばき

① デイサービス関係職員の状況（兼務職員含む）

施設	社会福祉士	介護福祉士	看護師	その他	合計
ひまわり	1	5	3	5	14
さくら	1	2	3	6	12
つばき	1	6	2	5	14
合計	3	13	8	16	40

② 月別通所介護利用者数

月	ひまわり	さくら	つばき	合計
4月	98	102	118	318
5月	92	105	119	316
6月	99	107	121	327
7月	95	100	119	314
8月	96	101	118	315
9月	93	103	118	314
10月	93	108	112	313
11月	95	99	112	306
12月	89	103	107	299
1月	84	96	110	290
2月	80	98	105	283
3月	86	101	110	297
月平均	91.6	101.9	114.1	307.6
利用回数	5,936	6,904	7,744	20,584

2、障害者（児）支援費事業の実施

障害者支援費事業は、5事業12事業所3出張所の体制で実施し、各事業の一層の充実強化を図るため、事業所間の調整を行い、職員の資質向上に努めることにより良質で安定した支援費サービス提供体制の整備に努めた。また、平成18年度より実施される「障害者自立支援法」に対応するため諸準備を進めた。

(1) 身体障害者居宅介護（ホームヘルパー派遣）事業の実施

身体障害者居宅介護事業、知的障害者居宅介護事業、児童居宅介護事業の指定を受け、良質で安定した障害者居宅サービスの提供体制を整備するとともに、職員の資質向上に努め、支援費支給決定者に対し、介護及び生活支援を行なった。

①月別身体障害者居宅介護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月	6	16		6	28
5月	6	16		6	28
6月	6	14		6	26
7月	6	14		5	25
8月	6	13		6	25
9月	6	13		7	26
10月	6	12		5	23
11月	6	12		4	22
12月	6	13		3	22
1月	7	12		3	22
2月	7	13		2	22
3月	8	13		1	22
月平均	6.3	13.4	0.0	4.5	24.3
派遣回数	809	1,802	0	426	3,037

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

②月別知的障害者居宅介護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合計
4月		2			2
5月		2			2
6月		2			2
7月		2			2
8月		2			2
9月		2			2
10月		2			2
11月		2			2

12月		2			2
1月	1	2			3
2月	1	2			3
3月	1	2			3
月平均	1.0	2.0	0.0	0.0	2.3
派遣回数	11	225	0	0	236

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

③月別児童居宅介護事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	3	1			4
5月	3	1			4
6月	2				2
7月	2				2
8月	2				2
9月	2				2
10月	2				2
11月	2				2
12月	2				2
1月	3				3
2月	2				2
3月	2				2
月平均	2.3	1.0	0.0	0.0	2.4
派遣回数	174	2	0	0	176

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

(2) 身体障害者デイサービス事業の実施

在宅の身体障害者に対して、通所の方法により各種サービスを提供することによって、当該障害者の自立生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図ることを目的に西条市社協身体障害者デイサービスセンターひまわり（火、木、土開設）及び西条市社協デイサービスセンターつばき（相互利用）において身体障害者デイサービス事業を実施した。

・身体障害者デイサービス利用者数

月	東予支所	小松支所	合 計
4月	13	2	15
5月	13	2	15
6月	14	2	16

7月	12	2	14
8月	14	2	16
9月	14	3	17
10月	14	3	17
11月	13	2	15
12月	13	1	14
1月	13	1	14
2月	13		13
3月	13	1	14
月平均	13.3	1.9	15.0
利用回数	1,190	161	1,351

(3) 児童デイサービス事業の実施

在宅の心身障害児に対して、親子通所の方法により各種サービスを提供することによって、当該障害児の心身機能の維持向上を図ることを目的に西条市社協児童デイサービスセンターひまわり（西条市石田 339-1）において児童デイサービス事業を実施した。また、長期休暇期間中の就学児の受入を実施し、障害児及び当該世帯の福祉向上に努めた。

・月別児童デイサービス利用者数

月	ひまわり
4月	2
5月	3
6月	4
7月	12
8月	16
9月	4
10月	5
11月	10
12月	17
1月	18
2月	10
3月	11
月平均	9.3
利用回数	456

3、精神障害者ホームヘルパー派遣事業の実施

精神障害者の介護及び生活支援を行ない、自立助長を進めることによって当該世帯の福祉向上及び家族の負担軽減を図るため精神障害者ホームヘルパー派遣事業を実施した。

・月別精神障害者ホームヘルプ事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	5	5	6	2	18
5月	5	5	6	2	18
6月	5	4	7	2	18
7月	5	4	7	2	18
8月	5	4	7	2	18
9月	5	3	7	2	17
10月	7	3	7	2	19
11月	7	4	8	2	21
12月	5	4	7	2	18
1月	5	4	7	2	18
2月	6	4	7	2	19
3月	6	4	7	2	19
月平均	5.5	4.0	6.9	2.0	18.4
派遣回数	785	379	1,484	288	2,936

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

4、身体障害者訪問入浴サービス事業の実施

重度身体障害者で家庭での入浴が困難な方に対し、その福祉向上及び介護者の負担軽減を図るため、身体障害者訪問入浴サービス事業を受託実施した。

・月別訪問入浴サービス利用者数

月	西条支所	東予支所	合 計
4月	4		4
5月	4		4
6月	4		4
7月	5		5
8月	5		5
9月	5		5
10月	5		5
11月	5		5
12月	4		4
1月	4		4
2月	5		5

3月	5		5
月平均	4.6	0.0	4.6
利用回数	229	0	229

※従事介護員は介護保険事業と兼務

5、介護予防・地域ささえあい事業の実施

寝たきり高齢者、認知症高齢者、虚弱高齢者及び一人暮らし高齢者やその家族等に対し、要介護状態にならない、あるいは状態が悪化しないように各種サービスを提供することにより、高齢者の自立と生活の質の確保を図ること、並びに生きがいや健康づくり活動、寝たきり予防のための知識の普及・啓発をとおして健やかで活力ある地域づくりを推進し、高齢者等の総合的な福祉を向上させることを目的として各種事業を実施した。

(1) 高齢者生活管理指導員（ホームヘルパー）派遣事業の受託実施

介護保険非該当（自立判定）の高齢者のうち生活支援が必要な方に対し、ホームヘルパーを派遣し自立助長を図った。

・月別高齢者生活管理指導員派遣事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	7	17	2	9	35
5月	9	17	2	7	35
6月	8	20	2	7	37
7月	8	17	2	7	34
8月	10	18	2	7	37
9月	10	16	2	7	35
10月	13	16	2	7	38
11月	12	17	2	7	38
12月	10	16	2	7	35
1月	10	15	2	7	34
2月	10	14	2	7	33
3月	9	15	2	7	33
月平均	9.7	16.5	2.0	7.2	35.3
派遣回数	560	1,095	72	475	2,202

※従事ヘルパーは介護保険事業と兼務

(2) 軽度生活援助事業の受託実施

ホームヘルパー派遣世帯に援助員を派遣し、軽易な日常生活上の援助（ホームヘル

プサービス非該当)を行うことにより、在宅の一人暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止することを目的に軽度生活援助事業の適正実施及び充実強化に努めた。

①軽度生活援助員登録者数

	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
登録者	5	7	1	0	10

②月別軽度生活援助事業利用者数

月	西条支所	東予支所	丹原支所	小松支所	合 計
4月	27	15			42
5月	32	29			61
6月	29	37	2		68
7月	30	40	2		72
8月	30	44	2		76
9月	33	48	3		84
10月	31	51	4		86
11月	32	47	4		83
12月	32	48	3		83
1月	28	32	5		65
2月	24	36	5		65
3月	29	55	5		89
月平均	29.8	40.2	3.5	0.0	72.8
派遣時間	1,405	1,794	140	0	3,339

(3) 生きがい対応通所事業の受託実施

在宅の虚弱高齢者(介護保険非該当者)に対して、通所の方法により各種のサービスを提供することによって、自立生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図ることを目的に生きがい対応通所事業の適正実施及び充実強化に努めた。

①西条支所生きがいデイサービス(東部・西部地域交流センター、老人憩の家)

月	開所日数	登録者数	利用者数	
			延人数	日平均
4月	16	72	229	14.3
5月	15	74	210	14.0
6月	18	73	257	14.3
7月	15	74	208	13.9
8月	17	75	250	14.7
9月	15	74	234	15.6
10月	16	77	233	14.6

11月	16	77	225	14.1
12月	14	77	200	14.3
1月	15	82	219	14.6
2月	16	80	253	15.8
3月	17	78	287	16.9
合計	190	—	2805	14.8

②東予支所生きがいデイサービス（北・南地域交流センター、本谷温泉）

月	開所日数	登録者数	利用者数	
			延人数	日平均
4月	26	231	338	13.0
5月	24	239	316	13.2
6月	28	239	373	13.3
7月	24	245	328	13.7
8月	25	247	359	14.4
9月	25	248	318	12.7
10月	28	249	311	11.1
11月	28	249	309	11.0
12月	23	252	256	11.1
1月	27	255	323	12.0
2月	28	259	336	12.0
3月	31	259	383	12.4
合計	317	—	3950	12.5

③丹原支所生きがいデイサービス（さくら相互利用）

月	開所日数	登録者数	利用者数	
			延人数	日平均
4月	20	44	116	5.8
5月	19	44	109	5.7
6月	22	45	130	5.9
7月	20	47	123	6.2
8月	21	47	122	5.8
9月	19	44	97	5.1
10月	20	44	110	5.5
11月	20	45	109	5.5
12月	17	45	93	5.5
1月	19	46	106	5.6
2月	20	48	115	5.8
3月	22	47	137	6.2
合計	239	—	1367	5.7

④小松支所生きがいデイサービス（小松生きがいデイサービスセンター）

月	開所日数	登録者数	利用者数	
			延人数	日平均
4月	20	147	255	12.8
5月	19	151	224	11.8
6月	22	149	262	11.9
7月	20	151	252	12.6
8月	21	152	258	12.3
9月	19	152	232	12.2
10月	20	152	248	12.4
11月	20	150	241	12.1
12月	17	151	195	11.5
1月	19	150	212	11.2
2月	20	150	225	11.3
3月	22	152	278	12.6
合計	239	—	2882	12.1

(4) 配食サービス事業の受託実施

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者の安否確認を行うことを目的として西条市食の自立支援事業（配食サービス事業）を受託実施した。なお、調理及び配食は市内9業者及び2施設に依頼し、目的達成に努めた。

・月別配食サービス実施状況

月	西条支所		東予支所		丹原支所		小松支所		合計	
	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数	利用者	配食数
4月	88	1905	49	674			23	154	160	2733
5月	84	1828	47	609	12	47	15	101	157	2585
6月	79	1681	53	786	10	81	14	111	157	2659
7月	79	1711	53	741	10	100	13	92	155	2644
8月	81	1789	49	790	9	94	13	85	152	2758
9月	82	1716	50	745	10	108	10	76	152	2645
10月	83	1838	53	702	10	94	10	57	156	2691
11月	84	1738	48	716	10	88	10	70	152	2612
12月	83	1762	47	645	10	79	10	91	151	2577
1月	83	1597	47	570	11	83	11	85	152	2335
2月	76	1672	42	594	10	99	10	71	137	2436
3月	83	1912	44	678	11	118	11	84	146	2792
合計	—	21149	—	8250	—	991	—	1077	—	31467

(5) 認知症予防教室の受託実施（小松支所）

軽度の認知症や物忘れの不安のある高齢者及びその家族が認知症予防についての知識・技術を習得することで要介護状態に陥ることなく、いきいきとした生活を送れるよう支援することを目的として認知症予防教室を受託実施した。

平成 17 年 7 月 17 日 小松地域福祉センター 24 名

(6) 家族介護教室の受託実施（小松支所）

高齢者を介護している家族が、介護方法、予防方法、介護者の健康づくりなどについての知識・技術を習得することで心身の負担軽減を図るとともに要介護高齢者の福祉向上を図ることを目的に家族介護教室事業を受託実施した。

平成 17 年 7 月 21 日 小松地域福祉センター 7 名

(7) 気道感染予防等介護予防教室の受託実施（小松支所）

高齢者が気道感染予防（口腔ケア）についての知識を習得することで要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした老後生活を送れるよう支援することを目的に気道感染予防等介護予防教室を受託実施した。

平成 17 年 10 月 26 日 小松地域福祉センター 18 名

(8) 転倒骨折予防教室の受託実施（小松支所）

高齢者が転倒骨折予防についての知識・技術を習得することで要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活を送れるよう支援することを目的に転倒骨折予防教室を受託実施した。

平成 18 年 1 月 10 日 小松地域福祉センター 15 名

8、在宅介護支援センターの受託実施

在宅の要援護高齢者及びその家族の福祉の向上を図ることを目的に、在宅介護に関する総合的な相談並びに介護等のニーズに応じた各種の保健・医療・福祉に関するサービスの提供、関係する各機関との連絡調整等を行う「在宅介護支援センター」を、西条市総合福祉センター（基幹型）及び小松支所（地域型）に設置し、事業を受託実施した。なお、基幹型在宅介護支援センターは制度改正により平成 18 年 3 月 31 日をもって廃止された。

(1) 基幹型在宅介護支援センター

①いきいき高齢者づくり教室 59 名（延 331 名）

総合福祉センター及び東予総合福祉センターにて 6 月～1 月 各 8 回開催

②いきいき家族介護者づくり教室 36 名（延 118 名）

総合福祉センター及び東予総合福祉センターにて 7 月～11 月 各 5 回開催

③いきいき介護講演会 1, 386 名

平成 17 年 11 月 10 日 西条市総合文化会館 講師 三好春樹先生

第一部 新しい介護を始めよう～老いをみんなで支えるために～

第二部 介護の専門性とは何か～介護の時代の看護・医療・リハビリの役割とは何か～

- ④支援センターだよりの発行 10,000部
- ⑤支援センター職員研修 2回
- ⑥支援センター関係機関連絡会の開催 9回(115名)
- ⑦処遇困難高齢者への対応 8名
- ⑧他機関からの相談件数 29回
- ⑨関係機関との連絡調整 623回

(2) 在宅介護支援センター小松(地域型) 小松支所

- ①相談業務の実施 1,039件
- ②在宅介護支援センター定例会への参加
- ③実態把握調査の実施 240件
- ④広報活動及び関係機関との連携

9、丹原高齢者生活福祉センター維持管理事業の受託実施

高齢者に対して、介護支援機能、居住機能および交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、高齢者福祉の向上を図ることを目的として設置されている丹原高齢者生活福祉センター維持管理事業を受託実施した。

- ①施設の維持・管理業務実施
- ②入居者の日々の健康チェック実施
- ③入居者外出時の支援を実施
- ④宿直業務を実施(シルバー人材センター委託)
- ⑤入居状況 8室10人入居(定数:10室、12人)

七、社会福祉関係機関・団体との協力提携

民生児童委員協議会、老人クラブ連合会、身体障害者団体連合会、母子寡婦福祉連合会、その他関係機関・団体と積極的な連携を進め、福祉活動の推進を図った。

八、その他、本会の目的達成のために必要な事業を行なった。